

U-RD

名 称：交流電流センサ
形 番：CTL-10-P

1. 概 要

本電流センサCTL-10-P-3は、特に電流バロッドランプ点灯用として設計された電流センサで、産業用機器のバロッドランプ(LED)の電源として、負荷にかかる電圧ではなく、負荷電流によりLEDを点灯表示するので、負荷の断線等の警報や、負荷の状況のバロッドに役立ちます。

2. 形状、重量

形状：外形寸法図(別図)参照

重量：25gr

3. 部品材料

部 品 名	材 料 名	品 番	規 格
ケース	橙色ポリカボネート	L-1250	-----
磁路材	方向性珪素鋼板	Z8H	JIS C2553
端子	BS, Snメッキ	035B1101	FASTON 110
磁路絶縁材	ポリエステルクロステープ	551S	JIS C4003
巻線材	ポリウレタン銅線	2UEW	JIS C3211
充填剤	エポキシ樹脂(白)	2057	-----

4. 特性仕様

貫通電流(Io)	0~100A RMS Max.	50/60Hz
出力特性	図-1~2 参照	
二次巻数(n)	300±2ター	
内部抵抗(Ri)	18Ω±3Ω (at 20℃)	
使用温度範囲	-20℃~+75℃	
保存温度範囲	-30℃~+90℃	
絶縁抵抗	100MΩ以上 (DC500V)	
耐電圧	AC2000V 1分間	

勝特力材料 886-3-5753170
 勝特力電子(上海) 86-21-34970699
 勝特力電子(深圳) 86-755-83298787
[Http://www.100y.com.tw](http://www.100y.com.tw)

5. 出荷検査

貫通電流(Io)=10A/50Hz、負荷抵抗(RL)=100Ωの時、出力電圧(Eo)=2.85V±0.15V : 全数検査
 その他、外観上の欠点、端子の緩み等がない事。出荷検査表の添付は致しません。

6. 接続方法

①半田ディップによる方法：温度260℃、時間5秒以内

②半田ごてによる方法：温度300℃、時間5秒以内

注. 半田付けの際は、加熱により端子周囲の樹脂が軟化し、端子の保持強度が低下します。この状態で端子に外力が加わると内部断線を起こす可能性が有りますので、端子が常温に戻るまで、端子には外力を加えないでください。

③リブタクルによる方法：ファストン110形リブタクル(AMP 042470-1:リブタクル/170823-1:スリーブ等、別売)

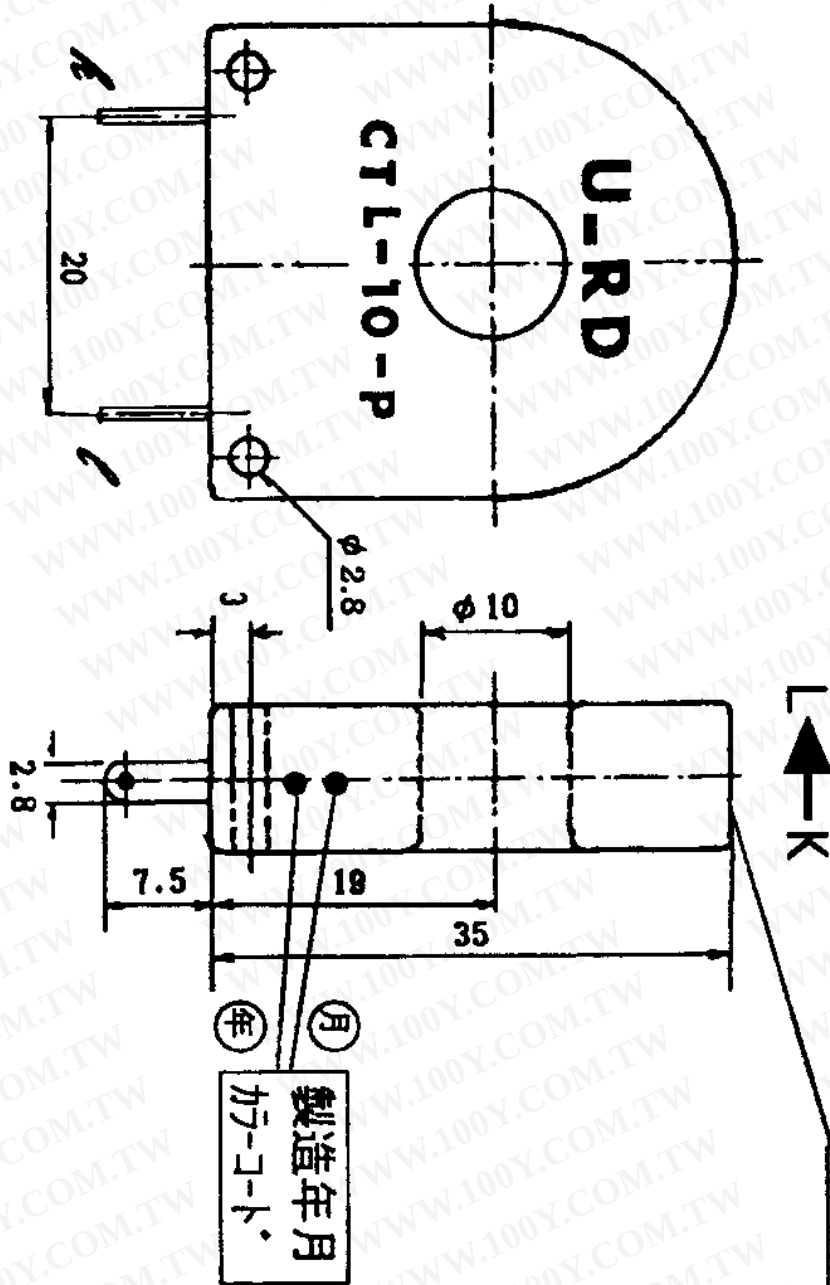
7. 取扱上の注意

①端子には2Kg以上の曲げモーメントが加わらないようにしてください。

②プリント基板に装着する場合、CTに振動や衝撃等が加わる可能性が有るときは、CTを接着剤等でプリント基板に接着固定してください。

黄通穴にKからL方向に電流が流れたとき、
 出力端子の極性は $\swarrow$ = 正、 $\searrow$ = 負になります

ケース色=オレンジ色



外形寸法精度: $\pm 0.5\text{mm}$
 穴径寸法精度: $\pm 0.2\text{mm}$

重量=25gr

圖-1

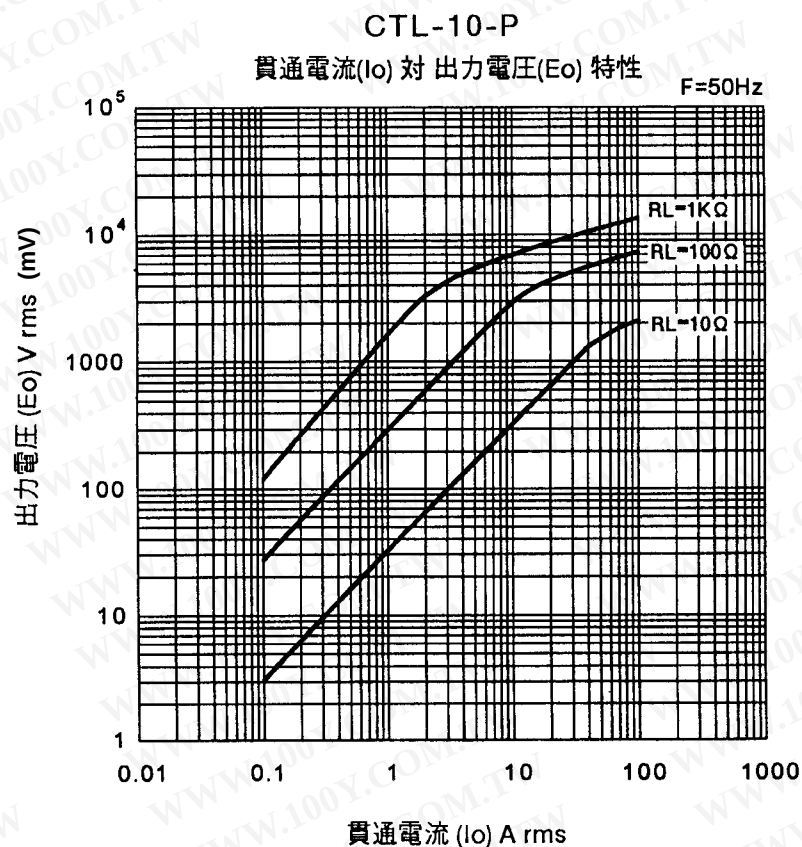


圖-2

